

1 学校経営の基本理念

「学び 考え 楽しむ」ことができる教職員集団になることが、そのまま児童へ反映する。教職員は、児童にとって最大の教育環境である。

- ◇「学び」…「授業実践・書籍・同僚・児童・保護者・地域」から学ぶ
- ◇「考え」…学んだことを「どうしたら活かせるか」「どのように活かすか」を考える
- ◇「楽しむ」…「学ぶ、考える過程」を心から楽しむ

2 学校教育目標

「心豊かでたくましい子の育成」

- 徳 思いやりのある子
- 知 よく考える子
- 体 元気な子

3 目指す三つの像（目指す学校像、目指す児童像、目指す教師像）

〈目指す学校像〉

- ◇向上心にあふれ、活気ある学校
- ◇地域と共に生きる魅力ある学校
- ◇絆を大切にし、温かなふれあいのある学校

〈目指す児童像〉

- ◇一時間一時間の授業に集中できる児童
- ◇授業中は真剣に考え、友だちと互いに学び合える児童
- ◇あいさつができる児童
- ◇整理整頓ができる児童
- ◇思いやりがあり感謝の気持ちをもてる児童
- ◇よく考え行動ができる児童

〈目指す教師像〉

- ◇児童に授業で力をつけ、授業にこだわり、授業で勝負できる教師
- ◇児童のよさを見つけ、引き出す教師
- ◇児童の心情を酌み取り、児童に頼られる教師
- ◇児童の不出来を自身で振り返り、改善できる教師
- ◇保護者と良好な関係を築け、頼られる教師

4 本年度の重点・努力点

(1) 教育活動の充実

- ・習熟させる事項に繰り返し取り組み、基礎学力の定着を図ります
- ・ICT機器を積極的に活用し、授業の充実を図ります
- ・自分の考えをもって友達と話し合い、理解を深めます
- ・「(課題解決に向けた)見通し」と「振り返り」を確実にいき、45分の授業を充実させます

(2) 地域と共に生きる魅力ある学校づくりの推進

- ・学校運営協議会において、熟議を重ね、学校課題解決に取り組みます
- ・2年目となる「子ども応援団」の円滑な運営を行います
- ・地域人材を活用し、授業の充実を図ります

(3) 生徒指導・教育相談の充実

- ・積極的な生徒指導を推進し、組織的で迅速な対応をします
「いじめ見逃しゼロ・対象児童の心理的ケア」
「不登校児童の未然防止・学校復帰ための段階的措置」
- ・挨拶ができるようにします 「挨拶の返答」「自分からの挨拶」

(4) 人権教育の推進

- ・道徳教育を充実し、お互いを尊重、助け合える心を育みます
- ・人権が持つ価値や重要性を感受し、共感的に受けとめる人権感覚を育みます
- ・自分と他者との人権擁護を実践しようとする意識、意欲や態度を向上させます

(5) 英語力向上の取組

- ・ 9年間を見通した英語学習を推進します
 - 1・2年生の「英語活動」 3・4年生「外国語活動」 5・6年「外国語科」
- ・ A L Tを効果的に活用し、生きた英語を体験させ、「話すこと」を中心としたコミュニケーションを図ることを楽しむ態度を身につけます

(6) 家庭との連携

- ・ やらされる宿題から脱却し、自主的に取り組めるよう家庭と連携していきます
- ・ 年3回の授業参観・懇談会、年2回の個人面談で子供理解を深めます

(7) 研究と修養の推進

- ・ 一人一台のタブレットを活用し、家庭教育充実・宿題改革を行います
- ・ 教材研究を深め、児童が45分集中する授業構成力を育成します
- ・ 国語科「読む（文学的文章）」の研究を深めます

(8) 幼保小連携・小中一貫教育の推進

- ・ 幼保小での情報交換、交流会で理解を深めます
- ・ 大石南中学校区で系統的な教育を検討していきます

(9) 学校改革の推進

- ・ 学校行事等を「児童の成長につながるか」の観点で精選します
- ・ 教職員の働き方改革として、メリハリのある働き方を実行します